

雪達磨（童謡）

-----御慶の意味にて

「じろじろ轉がそ、じろんとしよ

やれそれじろんと 雪達磨

じろ じろんと

高下駄の緒が切れた。

（笹の葉だけが、青かった）

「じろじろ轉がそ、じろんとしよ

やれそれじろんと 雪達磨

じろじろじろんと

躓づいた 木の根っこ

（南天の實だけが、赤かった）

「じろじろ轉がそ、じろんとしよ

やれそれじろんと 雪達磨

じろじろじろんと

二つに破れた 雪達磨

（お手々が急に、冷たいな）

（昭和十年「山桜」二月号）